

東京都立町田高等学校

令和4年度 海外語学研修

～世界に友だちをつくろう～

3月24日(金)～31日(金) 8日間

町田高校では平成28年度から海外語学研修を実施しています。参加者は年々増えて、平成31年度は80名を超える参加者をサンディエゴとシアトルの2コースに分けて実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により出発直前に中止となりました。

渡航制限の中、令和2年度と3年度はオンラインでCanyon Crest Academyの高校生との交流会を実施しました。2023年3月ようやく渡航による海外語学研修を再開することができました。

3月24日 (金)	午後	14:00 成田空港集合 17:05 JL066 便 日付変更線通過
	午前	サンディエゴ空港到着
	午後	語学学校 College of English Language にて語学研修①
3月25日 (土)	午前	語学学校 College of English Language にて語学研修②
	午後	カリフォルニア大学サンディエゴ校 (UCSD) にて日本人研究員による特別講義・キャンパスツアー
3月26日 (日)	午前	Canyon Crest Academy Hilltop High School の高校生との交流 Old Town でのグループ活動・Seaport Village での昼食・散策
	午後	Belmont Park と Mission Beach でのグループ行動
3月27日 (月)	午前	ラホーヤコーブ散策・UCSD 大学生とグループワーク
	午後	College of English Language にて語学研修③
3月28日 (火)	午前	Canyon Crest Academy Hilltop High School にて体験入学 日本語の授業への参加
	午後	CCA の生徒と一緒に一般の授業を受講
3月29日 (水)	午前	Canyon Crest Academy Hilltop High School にて体験入学 日本語の授業への参加
	午後	CCA の生徒と一緒に一般の授業を受講
3月30日 (木)	午前	ロサンゼルス空港へ移動
	午後	ロサンゼルス空港 JL061 便 日付変更線通過
3月31日 (金)	午後	成田空港到着 解散

1日目 サンディエゴに到着 語学学校研修① 3月24日(金)



成田空港に続々と集合しました。搭乗手続きの際に、ワクチンの接種証明を提示するなど、新型コロナウイルス感染症への対策がまだまだ行われる中、参加者33人全員が無事に出発ができました。約9時間のフライトを経てサンディエゴ国際空港に到着。バスから眺めるアメリカの風景を楽しみながら、ダウンタウンにある語学学校(CEL)に移動しました。ランチはメキシコ料理のケータリング。3つのグループに分かれて、英会話のレッスンを受けました。



語学学校での研修の終了後にホストファミリーが車で迎えに来てくれました。少し緊張気味にあいさつを交わしたあと、お互いの自己紹介をして、それぞれのホームステイ先へ車で向かいました。ホームステイ先での初めての食事はピザの家庭が多かったようです。様々なところで、日本とアメリカの違いを発見する研修一日目でした。



2日目 語学学校研修②・UCSD訪問

3月25日(土)

各ホームステイ先からホストファミリーに車で送ってもらい、語学学校前に集合して2日目の研修がスタートしました。午前中は語学学校（CEL）で英会話のレッスンを受けました。3クラスに分かれて、ネイティブの発音やプレゼンテーションの方法など学びました。早押しクイズやゲームを交えた楽しいレッスンがたくさんありました。ドーナツの差し入れをいただいて、休憩時間にドーナツパーティーも行われました。語学学校の先生たちはいつも笑顔で、とても優しく、ていねいに教えていただきました。



午後は、カリフォルニア大学サンディエゴ校（UCSD）で文系と理系に分かれて、日本人研究員の特別プレゼンテーション、キャンパスツアーを体験しました。自然あふれる広大なキャンパスは、とても感激しました。最後に、キャンパス内のブックストアでショッピングを楽しみました。



サンディエゴで初めてのお買物の時間。UCSDのオリジナルグッズなどを購入しました。

3日目 CCAの生徒との交流

3月26日(日)

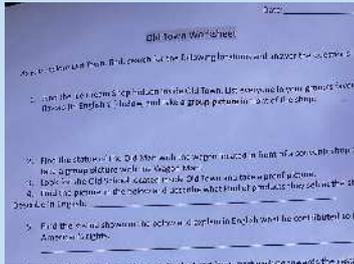


快晴の日曜日、現地高校CCA(Canyon Crest Academy)の生徒27名と交流しました。

交流のスタートは「オールドタウン」という、古い街並みを残した観光施設。グループ分けをしたときは、緊張気味に自己紹介をしている様子でしたが、グループでスカベンジャーハント(与えられた問題を解いたり、指示通りの写真を撮るゲーム)に取り組む間に次第に打ち解けていきました。

昼食はシーポートビレッジという、港沿いの公園で気持ちいい潮風の中、大きなピザを食べました。あまりに天気が良く、陽射しが眩しいので、昼食後にサングラスを購入する姿が見られました。

午後はベルモントパークで一緒にローラーコースターに乗ったり、ミッションビーチでゆっくり話したりと、楽しい時間を過ごせました。



制限時間内にワークシートに書かれた課題を多くクリアしたチームが優勝！
優勝チームは景品をもらいました。



オールドタウンで初めて顔を合わせたときは、お互いに緊張していたものの、一緒に楽しい時間を過ごすうちに、最後には別れが惜しくなるほど仲良くなりました。

2日後のCCAの体験入学での再会を約束して、それぞれのバスに乗ってミッションビーチをあとにし、解散となりました。

4日目 UCSD学生との交流・語学学校研修③ 3月27日(月)



午前中はUCSDの学生とラホーヤコーブへ。サンディエゴを代表する観光名所で、海岸の絶景の中、たくさんの野生のアシカが自生しており、その風景を写真におさめていました。

サンディエゴの強い陽射しから目を守りつつ、南カリフォルニアの風景になじむためか、サングラスをする参加者が増えてきました。



ラホーヤコーブでUCSDの学生とグループごとの自己紹介を済ませた後、UCSDのキャンパスへ移動しました。プレゼンテーションについて、資料の確認やプレゼン方法について学生の方からアドバイスをもらって、ブラッシュアップをしました。世界屈指の大学に通う学生とのディスカッションは英語のレベルアップだけでなく、自身の視野も広がるととても良い経験になりました。



午後は語学学校CELに戻って最後となる3回目の英語研修を受けました。アメリカの卒業式の定番のガウンと帽子を身につけて、BGMの流れる中カリキュラムの修了証を講師の先生方から受け取って、記念撮影をしました。とても親切な先生方に指導して頂き、各教室からは笑い声があふれる最後の授業になりました。

徐々に生活にも慣れて、ホストファミリーとの交流も上手になってきました。

6日目 Canyon Crest Academy への体験入学① 3月28日(火)

5日目は、現地高校CCA (Canyon Crest Academy)への体験入学です。校長先生をはじめ、日本語クラスのドーン先生、生徒の皆さんが迎えてくれました。日曜日に一緒に行動した生徒も多くすぐに打ちとけて会話が弾みました。

午前中は日本語クラスでお互いに自己紹介をしたり、タブレットを使ってお互いの文化を説明しました。その後、中庭や体育館でのレクリエーションを行いました。



昼食の時間もCCAの生徒と一緒に過ごしました。ホストファミリーが用意してくれたランチボックスは家庭によって様々で、ボリュームが多すぎて食べることが難しい人もいました。

午後は、バディと一緒に授業に参加しました。音楽室や美術室には本格的な機材があり、充実した設備でした。歴史や数学、化学などを受講しました。バディの優しいエスコートで楽しい時間を過ごしました。



6日目 Canyon Crest Academy への体験入学② 3月29日(水)



体験入学2日目は、始業時間が少し遅かったので、CCAの近くのショッピングモールで買い物をしてからスタートしました。

午前中の授業では日本から準備してきたプレゼンテーションを発表しました。日本に興味がある日本語クラスのCCAの生徒には、日本のアニメや食事に関する発表は大変盛り上がる内容でした。

また、日本から持参したボードゲームやけん玉と一緒に遊んで、心の距離も大きく縮めることができました。



午後はバディの生徒が所属しているクラスの授業へ。体育の授業は日本とは大きく違い、とても自由な雰囲気、それぞれに好きな運動をしていました。化学の授業に参加した生徒はアメリカと日本の授業は似たような感じだったと、共通点を発見していました。数学の授業ではアメリカの生徒と渡り合う嬉しい姿も見ることができました。



楽しい時間は早いもので別れの時間がやってきました。国境を越えて、英語を使って現地の高校生と心を通わせた経験は一生忘れられない経験になりました。最後は現地のCCAの生徒のみなさんが整列してお見送りしてくれました。次は日本に遊びにきてね！

7日目 ロサンゼルス空港から成田空港へ 3月30日(木)

8日目、お世話になったホストファミリーと別れの時を迎えました。「またいつの日か会いましょう」など、言葉を交わし別れの時間を過ごしました。

ホストファミリーによる送迎場所の語学学校 CEL の前で、現地コーディネーターの広大さんから、挨拶をいただいたあと、一週間滞在したサンディエゴを離れ、ロサンゼルス空港へ向かいました。

サンディエゴ空港から成田への飛行機が計画欠航となっていたため、最終日は朝7時の集合、2時間ほどのバスの移動となってしまいました。新型コロナウイルスによるスケジュールへの影響がある中でも、参加者全員が元気に最終日を迎えられました。



ロサンゼルス空港に到着後、現地でお世話になった純子さんへ感謝言葉を伝えてお別れをしました。出国手続き後、出発までの時間を使い、お土産を選んだり飲み物を買って過ごしました。13時過ぎ、定刻通りロサンゼルス空港を離陸し、11時間のフライトで日本に帰国しました。最後に、今回の海外語学研修でお世話になった添乗員の筒井さんに感謝の言葉を伝えて、それぞれ家路につきました。

